

日中友好新聞

府連通信

2021年6月号
日本中国友好協会
大阪府連合会
〒530-0012
大阪市北区
芝田2-3-19
東洋ビル本館207
TEL06-6372-8131
FAX06-6372-8132
郵便振替口座
00970-5-8978
E-mail:info
@jcfaosaka.org
ホームページ
http://
jcfaosaka.org/

府連理事会やむなく延期

府連大会は7月に開催を予定

5月30日、国労会館で第1回することを決めました。
拡大理事会の開催を予定して
ました。理事会では、6月の全
国大会、7月の大阪府連大会に
会館で開催を予定しています。
向けて会員、支部の皆さんのこ
の1年の活動を交流し、
その結果を学ぶ会議をと
考えていました。

しかし、大阪府の緊急
事態宣言が延長されたこ
とを受けて、会員および
役員の安全と健康を守り、
感染拡大防止にも寄与す
ることを考え、三役で慎
重に検討した結果、中止



参加を希望の方は、
会場・オンラインどち
らかをお申し出くださ
い。なお、会場の定員
は60名です。
(写真は2019年の
第65回府連大会)

コロナ禍のなかで
英知を蓄える女性部

コロナ禍のなかで緊急事態
宣言が出され、女性部の活動
加わりま
も進まないなかですが、運営
委員の方々に近況や思いをよ
せて、コロナ感染
拡大が収まらず、女性部の集
まりを持つ目途が立たない状
況で、「女性部は何をすれば
良いのか」と悩みます。



コロナ禍であっても中国の
ことを学び、おしゃべりした
いのが女性会員です。「女性
部があつてよかった」となり
たい。それぞれの会員さんが、

新入運営委員の夢

高田 佳誉子

今年の3月から女性部の運

城北支部役員会 6月活動を討議

中国百科学習会を企画

城北支部は5月25日支部幹事
会を開催し、支部の5月活動を
振り返り6月活動の取り組みに
ついて協議しました。



5月23日予定していた「飛鳥
ハイキング」は、コロ
ナの緊急事態宣言のも
とで中止しました。月
1回発行している城北
支部ニュース5月号を
発行、「私と中国」の
コーナーは会員を中心
に登場してもらい中国
への関わり、思いなど
を寄稿していただいております。
今後の活動については、11月
の中国百科検定試験を見据え支
部主催の受験促進講座を開催す
ることを確認しました。初回は
7月6日に「日中友好協会カレ
ンダー」による中国各地の地理、
歴史、文化などを学習し、中国
への一層の興味と知識を身につ
け受験に役立てようと企画しま
した。講師は城北支部世話人の
マスター資格を持つ
井上正道さんです。
仲間増やしでは、
会員1名、準会員1
名を迎えました。
その他、中国映画
の鑑賞会、納涼のつ
どい等が議題に出さ
れましたが、コロナ
感染の推移を見ながら次回以降
に具体化を図ることにしました。
(佐藤倫理)

ご自分の興味・関心をぶちま
けて、さらに他の人にまで拡
散していく。そんな楽しい網
の目があれば良いなあ、と思っ
ています。
「女性部に心のマスクはいら
ない。あなたのおしゃべりは
女性部に下さい」
(毎年梅雨の時期を楽しませて
くれています。浅田美奈子)

早くみなさんに会いたい

平澤 京子

コロナワクチン票が届くも、
予約はまだまだ先になりそう

東大阪支部 総会を準備
八尾・柏原も活動地域に

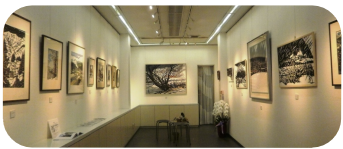
先日、東大阪支部総会の日時
を5月21日とお知らせした直後
に、3度目の緊急事態宣言が5
月末までと発表されましたので、
6月開催する予定でした。それ
が続いて6月20日まで延長され、
6月もできなくなりました。

今回の総会で、八尾・柏原在
住の会員もおりますので、支部
名を変更して東大阪だけでなく、
八尾・柏原地域でも役員会を開
いて、交流の場として支部活動
を広げていく計画を持ちました。
改めて総会の日時を検討するこ
とにいたしました。

コロナだけは軽視できません、
正しい対応をしながら、支部の
行事も考えていかななくてはと、
役員さんと話し合っています。
(栗山俊子)

花のきりえ展
7月に変更

先月号でお知らせした花の
きりえ展は、緊急事態宣言が
延長され、会場が使用できな
くなり、7月6日(火)から
11日に延期されました。



なお、「きりえ
体験講習会」は6
月27日(日)に予
定通り開催します。
『花・花のある
風景』に特化した
きりえ作品を40数
点展示します。

きりえうちわ
西支部 講習会

西支部主催のきりえうちわ
講習会を、7月25日(日)昼
から随時参加で、205教室
で行います。きりえを『うち
わ』に貼ります。参加費は材
料費込みで1000円です。
事前にお申し込みください。

日中友好協会
第67回大阪府連大会
の開催について

会長 渡辺 武

左記の通り、日本中国友好協
会大阪府連合会・第67回大会を
国労会館で開催します。

大会成功に向けて会員の皆さ
んのご奮闘をお願いし、代議員
をはじめとする会員の大会への
多数の参加をお願いします。

一、日時7月11日(日)

一、1時半から4時半

一、大会の議事

①2020年度活動のまとめ

②2021年度活動方針の決定

③2020年度決算と

2021年度予算の決定

④役員選出 その他

天安門事件から32年 犠牲者遺族は国民に謝罪を求めている

六四天安門事件は、1989年4月4日早朝、中国共産党政府は北京市にある天安門広場に民主・安門広場に戦車と兵士を送り込化を求めて集結していたデモ隊段を使つても「広場から学生たちに対し、軍隊が武力行使し、多を排除しよう命じていました。数の死傷者を出した事件で、通常『天安門事件』と呼ばれていま

今年も6月4日前後にはマスコミ報道が天安門事件について大きく取り上げていました。32年前の6月



の惨事となり、数千の兵士が群衆に発砲、死傷者数は数百人といわれているが、正確な犠牲者数は、現在も分かっていません。事件の犠牲者遺族は「党と政府は誠意と勇気をもって、国民に謝罪をしてほしい」と求めています。

オンラインがつなぐ笑顔 はじめてのZOOM会議

5月20日はじめてのZoom Zoom利用や進捗を工夫して会議を開催しました。事前にリハーサルを行ない、進行用のフリップも用意して、当日に臨みました。堺市民活動サポートセンターをキーステーションに、Zoom参加7名、会場参加5名(別件で来ていたけど急遽参加)、事務局2名の計14名で交流しました。

サテライトオフィスから参加

外出先から参加



複数拠点の方々も、出張せずに会議に参加



西支部百科検定に 通算26名が合格

大阪西支部は中国百科試験に、第1回から受験とともに会場での設営や要員で参加してきました。

第3回から自主的に勉強会を他支部の方も巻き込んで開催し、受験者6名が全員3級に合格しました。

その後、第8回試験まで毎回受験生と会場要員あわせて2ケタの協力で、検定試験成功の一翼を担ってきました。

今年の第9回検定試験はコロナ禍の中、会場は定員の半分になり、テーブルは30台で試験を予定していました。

しかし、定員を超える受験申し込みがあり、急遽テーブルを増加して行いました。西支部の受験生は6名と会場要員に7名が参加しました。

検定試験の準備のため、受験勉強として「日中カレンダー」の写真を活用して、中国旅行の気分を味わいながら、地理・歴史・世界遺産・民族などの学習会を行いました。

西支部会

員はこれまでに初級4名、3級11名、2級8名、1級3名が合格しています。

次は特級に挑戦します。

(平松悦雄)



何事も基本が大切 ②

太極拳の技術理論は「陰陽論」

太極拳と言えはゆつくりとした老人の健康体操とのイメージが強いですが、実は中国を代表する武術であると同時に健康法です。ゆつくりだけではなく、早く動くこともあり、その技術理論は面白く、古代の中国思想「陰陽論」に根差しています。

陰と陽と言えは、1と0の組み合わせであらゆる情報を処理している、現代のコンピューターの世界である。又、「陰は陽を離れず、陽は陰を離れず、陰陽相済」哲学の

「右に行こうと思えば左」に、必ず反対のものの存在で技術が生かされています。「陰陽」を身に着けてこそ、武術の極意が身につけられるのです。

コロナの自粛のおかげで時間が出来ました、有効に過ごしたいと思います。

太極拳も、道に入って「二手」



が身につくと無限に広がってきます。面白い世界です。先代の師及び我が師が読んだ句です。「何事も、うち忘れたりひたすらに、武の島さして漕ぐが楽しき」 「一つの方法が万の方法を生じ、一つの方法でもって万の方法に勝つ」

創立70周年記念 募金のお願い

日本中国友好協会創立70周年記念募金は5月には、武井智美、志儀省二郎、藤後博巳(敬称略・順不同)の3氏からご協力いただきました。

この記念募金は70周年記念事業に充てるだけでなく、今後の日中友好運動を支える財政基盤の強化を目的としています。遺贈での寄付を含めて目標額(1000万円)を達成のため、引き続きご協力をお願いいたします。

直属会員の方には、会費納入時に『70周年募金』とお申し出ください。5月末現在、4支部と50名の方からご協力をいただいています。

西支部結成60周年をふりかえって 太極拳に魅了され45年 恒岡正勝

私が太極拳を知ったのは、1972年ごろ、学生空手道連盟の先輩から「中国の武術で太極拳というものがあるから参加しないか」と誘われ何回か学習会に参加しました。

1974年ごろ中国へ太極拳交流団を派遣する計画があり「君のような武術をやっている人にぜひ参加してほしい」と言われ、その気になっていました。しかし「文化大革命」に反対する人は団員になれないというので、残念ながら参加を取りやめました。



中国百科検定に合格

匠にも恵まれて、今は生きがいとして楽しい毎日を送っています。

学び太極拳の発展に寄与したい」という協会の方針に希望と憧れのようなものを感じていました。それから45年、太極拳の深さに魅了され、多くの仲間や師